



彩輝

SAIKI

みよし市立三好中学校

＜校長室だより＞

令和7年6月30日

第3号

■都心で人と文化に出会い、絆を深めた修学旅行

3～5日、「Let's make it happen ～大人へのカウントダウン～」をテーマに、3年生が修学旅行へ行きました。1日目は国会と東京都内を探訪、2日目は都内班別企業訪問とデイズニーランド、3日目は学級別で、上野・お台場や横浜等を巡りました。自分たちで時間を創り出し、首都圏での見聞を広め、仲間との絆を深める3日間となりました。



東京ならではの企業を訪ね、自分の将来を見つめる貴重な機会となりました



訪問先でも、日頃のあいさつや聞く姿勢が当たり前のようになりました



社会人として自覚ある行動をしつつ、学年の仲間との絆を深めました



■全力プレー！豊田・みよし総合体育大会始まる！

3年生にとって最後の大会。これまで積み上げてきた練習の成果を発揮し、最後の一瞬まで全力を尽くす姿に声援が送られました。7月初旬まで開催され、西三河大会へとつながっていきます。



◆非常時に備えて、一人に一つ、防災マット『MATOMAT』を設置しました

みよし市の計らいで、三好中学校生徒全員に防災マット『MATOMAT』を用意いただきました。普段は教室の椅子のクッションとして使用し、非常時はこれを複数組み合わせ、避難所等のマットとして活用します。避難時には頭部を守る頭巾として使用することもできます。体育館や閲覧室などで集会を行う際にも、持ち運んで座布団として使用することもできます。生徒の防災意識の高まりを期待します。



●各種表彰のお知らせ

◆たんぼぼ杯ライオンズカップ バレーボール大会

【敢闘賞】 バレーボール部 女子

◆第64回愛知県護国神社奉納弓道大会

【団体第4位】 石川璃乃・成末愛華・高井藍

■自分の思い・考えを伝えた、少年の主張大会

5月29日、校内少年の主張大会が行われ、6名の代表が中学生ならではの視点から自分の考えを堂々と発表しました。聞き手の生徒も真剣に主張に耳を傾け、自分の生活を振り返る機会となりました。



【最優秀賞】

3-1 神本 彩音「私の温かさで包み込めたなら」

【奨励賞】

2-2 亀山 優士「気づかせてくれた傷跡」

2-4 長屋 結己「今になって考え直す」

3-1 岡元 芽生「輝く日本の未来を築け」

3-4 石井 稜大「準備が大事」

3-5 五十嵐咲弥「言葉とコミュニケーション」



■自分にも救える命がある！救急救命法講習

3・5・6日、2年生が、尾三消防署の方から心臓マッサージやAEDの使用法などの講習を受け、自分たちにも救える命があることを実感しました。



■地域とともに、教育懇談会・学校運営協議会

16日、保護司、民生児童委員、青少年補導員、人権擁護委員の方々と三好中生の健全育成について意見交換し、26日には学校運営協議会を実施し、学校と地域との連携強化についてご意見をいただきました。



■令和7年度 第1回 地域をつなぐ三好中WAKU WAKU作品展「三縁展」

～三好中に縁のある皆さん(保護者、地域、卒業生)と学校をつなぐ～ へのご来場、ありがとうございました

6月16日から開催された作品展には、本校の生徒・教員、本校に縁のある保護者、地域の皆様、そして幅広い年代の卒業生の皆さんにご協力いただき、個性豊かで魅力あふれる作品を出展していただきました。来場された皆さんは、子どもたちが授業や部活動、プライベートで取り組んだ作品や、地域の方がご家庭やお仕事、ライフワークで制作された作品など、バラエティ豊かな作品をじっくりと見ながら笑顔あふれる展覧会となりました。またアルパ演奏者の『かとうともこ。』さんの生演奏をしていただき、会場が穏やかな雰囲気に包まれました。出展いただいた皆様、観に来てくださった皆様、会場を設営・運営してくださった地域コーディネーターやPTAイベント実行委委員の皆様、誠にありがとうございました。



オリジナルな力作ぞろい！



「お気に入りとはどれかな？」 「皆さん、どうやって作ったのかな？教えてほしいな」 「アルパの美しい音色を聞きながらゆったり鑑賞」



「縁のある方が集まり、話が弾みます」 「展示会場をわかりやすく、楽しく飾っていただきました」 「来た方への素敵な贈り物！」



■自分の身は自分で守る！不審者対応講習会

19日、豊田警察署の方を講師に迎え、不審者事案の現況や不審者への対応、SNSトラブル防止について、お話をいただきました。犯罪に巻き込まれないよう、自分の身を自分で守る意識を高めました。



■職場体験学習に向けて、『マナー講座』

19日、職場体験を9月に控えている2年生が、マナー講座を受けました。社会人としての行動が求められる職場において、どのようなマナーが必要か、実習を通して学ぶことができました。



■進路選択の幅を広げる、私立高等学校説明会

19日、私立高等学校・専修学校・国立高等学校の先生方から、各校の現状や雰囲気、進路状況など最新の情報をお話いただきました。今後、公立高等学校を含め、本格的に進路について考えていきます。



◆『美善(MIYOSHI)賞』の推薦のお願い

子どもたちの善い行いを三好中のみんなで認め合い表彰する、『美善賞』へのご協力をお願いします。「周りの人のためになる行いを継続して行っている生徒」「学校や地域の安全を守ったり地域の発展に貢献したりした生徒」など、他者からの推薦で表彰いたします。

保護者や地域の方におかれましても、『美善賞』に推薦したい生徒がいましたら、お手数ですが学校(教頭)までご連絡いただき申請してくださいと、子どもたちの励みとなります。よろしくお願いいたします。

